

～ 第22回 ポスター柄「丸缶羊かん」の土産商品化について（最終報告）～

この書き物の第6回で中間報告していた事柄について、最終報告させていただきます。

私、実はGWの合間に江差町に行ってきたのであります。どうしてって？そりゃもちろん今年も第7エイドステーションにおいて絶大なご協力をいただく五勝手屋本舗さんに「今年もお願いします」のご挨拶を…という名目で強引にアポをいただき、本題たる土産商品化を迫るためです。何しろそれを多くのランナーから託されておりますので。

羊かん専務「いやあたった今、函館から戻ってきたところなんですよ」、「実は今朝、家内が出産しまして。二人目の娘でしたふふふ」

事務局「え！」、「なんとそれはおめでたいこと！（よし、専務喜んでるし今がチャンスだ！）」、「ところでご検討をお願いしていた函館マラソンのポスター柄の羊かんの商品化ですが、どうですかね？」、「いいですよ？」、「何しろ本当に多くの方が『土産に欲しい』と望んでますからね」、「(資料をもとに) フェイスブックのコメントを見ても…ね…こんな感じで皆さん期待してますよ」、「お願いします」、「ね！」、「ねっ！」

羊かん専務「…」、「ところでネットでの書き込みを色々みたら、羊かんを1本まると食べられるってことがランナーにはかなりインパクトがあったみたいですね函館マラソン」、「だからおもしろいので、ウチらもどんどんワル乗りして…いろんなことにチャレンジしていきますからね」、「何年かしたら『函館マラソン = あ～、あの羊かんの…』と言われるぐらいになるよう、末永く協力していきますからね！」

事務局「(キター！) 本当にありがとうございます」、「ではよろしいですね土産商品化」

<<<<この瞬間の状況描写：羊かん専務・満面の笑顔、事務局・ハナ息荒く>>>>

羊かん専務「…やっぱり商売はダメですよ～」、「ウチら函館マラソンを応援したいだけなんですよ」、「それに楽しみながらやってますので」、「今年も色んなことを…ね」、

事務局「…(しばしうなだれるの図)」、「あれ？ところで去年の丸缶羊かんの数、4千本でしたよね」、「もしかして今年は7千本にしてくれるんですか？」

羊かん専務「あれ？バレましたね…」、「実は現場で『足りない』とか言われてしまうのは悲しいから、去年も7千本持っていったんですよ」、「今年も何か隠し球を用意しますので、皆さんに楽しんでいただきたいと思いますね！」

ということで商品化、結果は…ゴメンナサイです。

今年は、おもてなしフェスタ会場内売店でエイド関係ご協賛企業の関連商品を販売いたします。「通常柄」の丸缶羊かんや千秋庵総本家のカステラ饅頭・函館散歩、ガゴメ昆布関連商品などをご用意しておりますので、ご希望の方はどうぞお買い求めください！



2017 函館マラソンオリジナル丸缶羊かんを手
にTV撮影に臨む
(株)五勝手屋本舗
小笠原 敏文 専務